

testo 440 便利 & 快適 活用術

- マルチ環境計測器とは？
- testo 440 主な特長
- 専用プローブ
- 活用術① ワイヤレス測定
- 活用術② ダクトの風量
- 活用術③ 給排気口の風量
- 活用術④ 換気ファンの風量
- 活用術⑤ 温度と湿度の測定
- 活用術⑥ その他の測定
- 活用術⑦ インテリジェント校正コンセプト



	風速・気流	温度・湿度	差圧・絶対圧	CO・CO2	照度
測定のみ					
測定 記録 分析	<div style="border: 2px solid orange; padding: 10px;"> <h3 style="text-align: center; color: orange;">マルチ環境計測器</h3> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="text-align: right;"> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 測定だけでなく測定データの記録や分析まで幅広く使用できるマルチファンクション（多機能）な測定器 ✓ 接続するプローブやアクセサリによって様々な測定ニーズに対応するマルチユース（多用途）な測定器 </div> </div> </div>				

マルチ環境計測器 testo 440

コンパクト&軽量

154 × 65 × 32 mm / 250g

見やすいカラーディスプレイ

測定値と演算値をひと目で確認

豊富な専用プローブ

あらゆるニーズにフレキシブルに対応

Bluetooth 無線プローブ

ケーブルに制限されない自由な測定



測定データを素早く保存

本体内蔵メモリにCSV形式で保存可能

ロガーモード

温度や湿度などの長時間ロギングに対応

便利なアクセサリ

高所の給排気口や換気ファンの測定にも

Intelligent 校正コンセプト

校正や修理の間もそのまま使用OK

testo 440



差圧

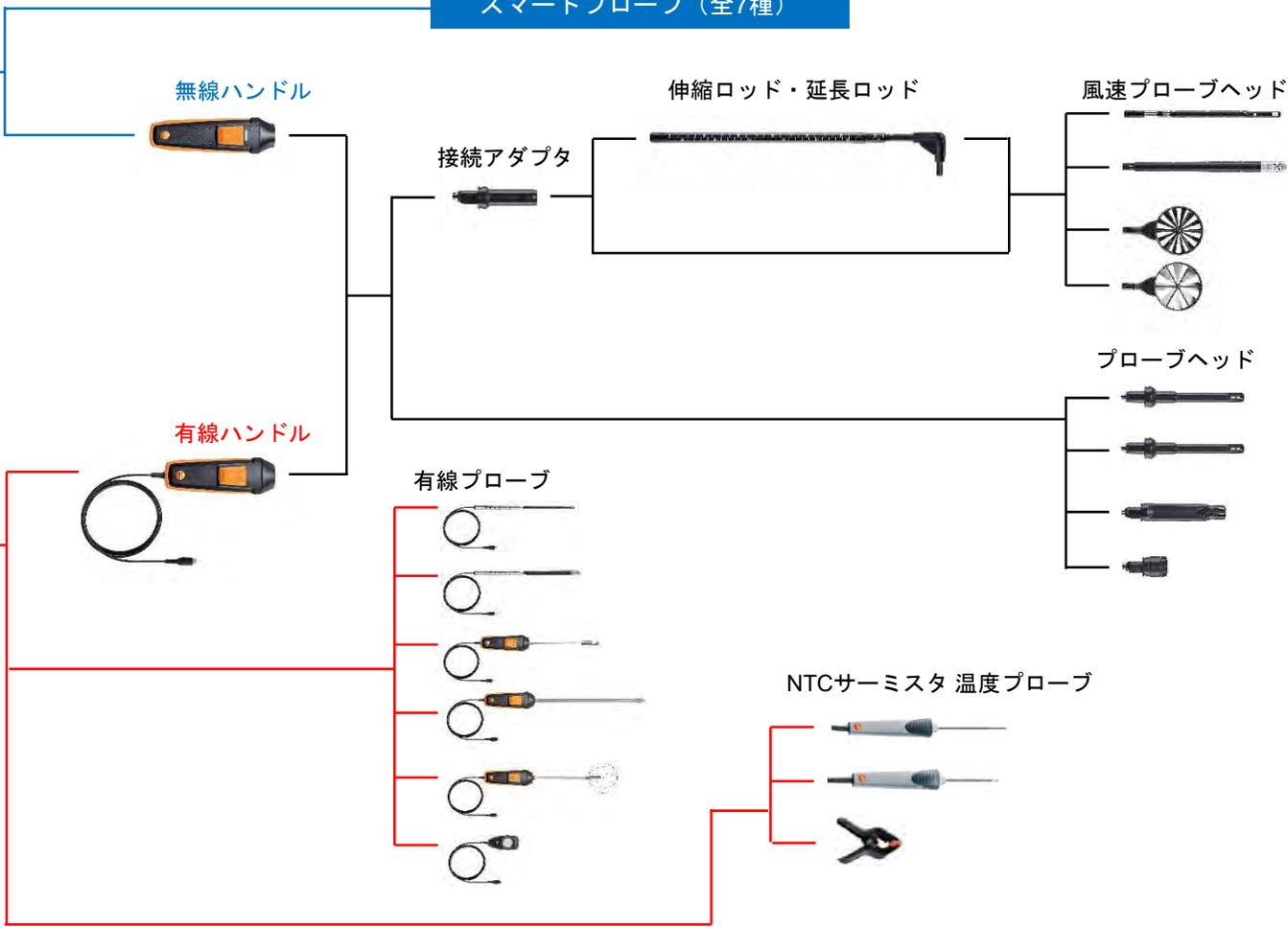
※ testo 440 dP のみ

無線 × 1

有線 × 1

K熱電対 × 1

スマートプローブ (全7種)



熱線式
風速

ベーン式
風速

気流

表面温度

中心温度

輻射熱

相対湿度

CO

CO2

照度

ケーブルに制限されることのない自由な測定を実現 !!

一般的な測定器

- ケーブルが絡まる
- ケーブル断線による故障が多い
- 両手がふさがってしまい高所の測定時に危険



testo 440

- Bluetoothによるワイヤレス接続で自由な測定
- ハンドルのボタンで測定操作が可能



testo 440

専用プローブ



ワイヤレス測定に対応するプローブは全8種

- マルチプローブ (熱線式風速/温度/湿度/気圧)
- 16mm ベーン式風速プローブ
- 100mm ベーン式風速プローブ
- 高感度 100mm ベーン式風速プローブ
- 温湿度プローブ • 高精度温湿度プローブ
- IAQプローブ (温度/湿度/CO₂) • COプローブ

わかりやすい測定メニューと設定画面で簡単操作 !!

一般的な測定器

- 風量の演算に必要なダクト内の断面積の入力が少し面倒

断面積を「平方メートル (m²)」で入力



testo 440

- 風量アプリケーションの設定画面から誰でも簡単にダクト断面積を設定可能

「ダクト形状」「寸法」「単位」から断面積を自動計算



高所の測定ポイントも素早く安全に測定 !!

一般的な測定器

- 天井の給排気口など高所の測定には脚立が必要



testo 440

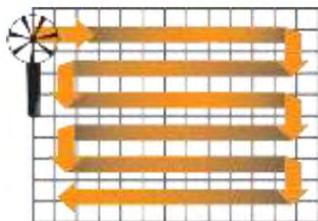
- 伸縮ロッドや延長ロッドを組み合わせて高所も簡単に測定可能



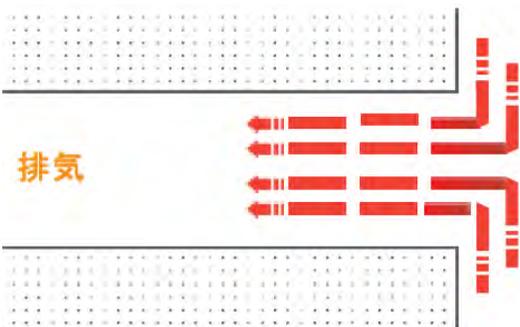
時間を短縮しながらヒューマンエラーによる誤差を最小限に !!

一般的な測定器

- 複数ポイントの平均や時間平均を取る必要がある
- 排気口の乱流を考慮した測定ができない



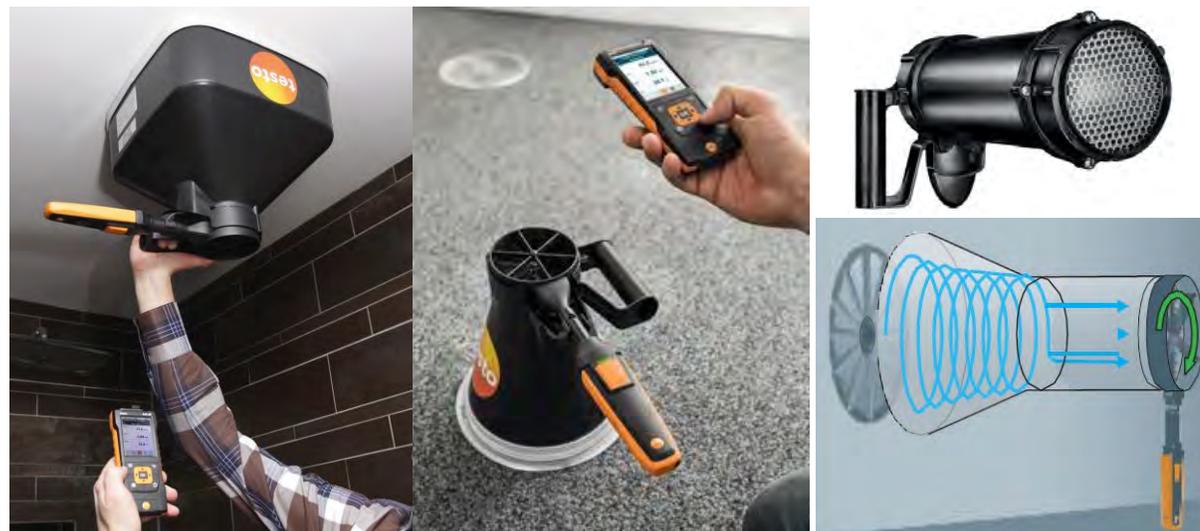
小さなベーンを有する風速計の場合、移動距離が長い分、測定に必要な時間も長くなります。



排気:
排気口の場合、空気は全ての方向から引き込まれます。したがって、正確に測定するための流れを発生させるためには、ファンネルを使用する必要があります。

testo 440

- ファンネルによる風量測定なら複数平均または時間平均を取る必要がない
- 使用者の測定方法の違いによる誤差を回避
- フローストレーナーを追加して空気の回転運動を落ち着かせることができる



記録した測定データを簡単操作でパソコンに保存 !!

一般的な測定器

- 瞬時値は測定できるが長時間の推移を見ることができない
- 内部メモリがある測定器でも都度パソコンで専用のソフトウェアを立ち上げる必要がある



testo 440

- 時間とインターバルのみ設定してロギング
- オプションのACアダプタで長時間も安心
- データはCSV形式で保存するのでファイルをコピーしてエクセルで閲覧可能



測定対象や用途に最適な自分だけの測定器を !!

一般的な測定器

- 様々な用途にそれぞれの測定器を用意して管理しなければならない



testo 440

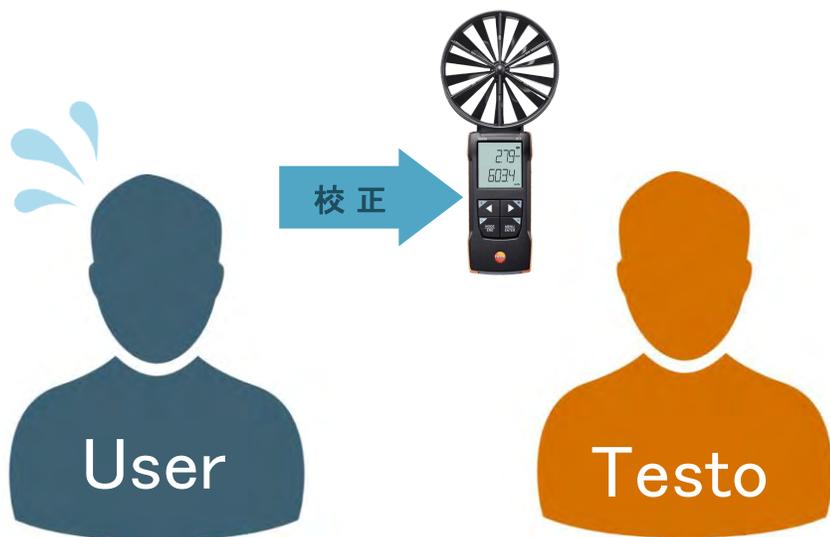
- プローブとアクセサリを差し替えるだけであらゆる測定用途に1台で対応可能



校正や修理の期間もそのまま使用OK !!

一般的な測定器

- 校正や修理の間は測定器を使用できずスペア購入かレンタルをする必要がある



testo 440

- デジタルプローブが校正データを内蔵しているので校正時はプローブまたはプローブヘッドのみテストに発送
- スペアのプローブのみを用意することで校正期間中や万が一の故障時も継続して使用可能



主なモデルの価格比較

※ 記載の価格は2019年3月現在のものです。

風速計

熱線式風速計 testo 425
+ ケース



標準価格 (税別): ¥68,000

ベーン式風速計 testo 416
+ ケース



標準価格 (税別): ¥ 78,000

testo 440

testo 440 熱線式風速計セット

型番: 0563 4400

- testo 440
- 熱線式風速プローブ
- 専用ケース



標準価格 (税別): ¥84,000

testo 440 φ 16mmベーン式風速計セット

型番: 0563 4401

- testo 440
- 熱線式風速プローブ
- 専用ケース



標準価格 (税別): ¥ 94,000

その他のセット・プローブ・アクセサリのラインアップと価格はホームページおよびカタログよりご確認ください!!

ホームページ

- [マルチ環境計測器 testo 440](#)
- [testo 440 カタログ](#)
- [ダクト内の空気流量測定のヒント](#)
- [testo 440 製品詳細ページ](#)
- [お問い合わせフォーム](#)

動画

- [Intuitive air velocity and IAQ: the testo 440](#)
- [Volume flow measurement in ducts](#)
- [Volume flow measurement at outlets](#)
- [Measuring indoor air quality and comfort level](#)
- [The New Testo 440IAQ and What it Can Do by HVAC School](#)